

## 第 450 回集談会

1. 日時：2014 年 2 月 17 日（月） 16:30～
2. 場所：カンファレンスルーム（教育研究棟 5 階）
3. 座長：薬剤学教室 助教 林 貴史先生（内線 3409）
4. 演者：臨床薬剤学教室 講師 勝山 壮先生（内線 4410）
5. 演題：アロマテラピー精油に用いられるベルガモット精油の末梢投与による抗侵害作用について

6. 要旨：近年、医療現場においてもアロマテラピーの実践が報告されている。特に、患者さんの QOL の向上や癒しの目的において各種のエッセンシャルオイル（精油）が用いられてきている。現在、アロマテラピーの分野では多くの精油が使用されている。しかし、アロマテラピーに使用される精油や精油成分の疼痛軽減作用の薬理学的効果については、いまだに明確な根拠は示されていない。

我々は、アロマテラピー精油の一つであるベルガモット精油に着目し末梢投与による抗侵害作用の研究を行ってきた。ベルガモット精油は、食品の矯臭や芳香賦与剤としても用いられ、紅茶のアールグレイはこのベルガモットで香り付けされたものである。本発表では、急性疼痛モデルおよび神経障害性疼痛モデル動物を用い、ベルガモット精油の末梢投与による抗侵害作用の研究結果についての報告を行う。